

\*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2014年2月6日から2019年3月19日まで
運用方針	主としてスイス取引所に上場している企業の株式に投資を行うことによって、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	スイス取引所に上場している企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	<p>①株式への投資割合には制限を設けません。</p> <p>②新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の20%以内とします。</p> <p>③投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。</p> <p>④外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</p> <p>⑤デリバティブ取引の利用はヘッジ目的に限定します。</p>
分配方針	<p>毎決算時（原則として毎年2月5日および8月5日。ただし、休業日の場合は翌営業日とします。）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、上記の範囲内で、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、委託会社の判断で、分配を行わないことがあります。</p> <p>③収益の分配にあてなかった利益については、運用の基本方針に基づいて元本部分と同一の運用を行います。</p>

## UBS スイス株式オープン

第10期 運用報告書（全体版）  
決算日 2019年2月5日

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「UBSスイス株式オープン」は、去る2月5日に第10期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

## UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町 1-5-1

大手町ファーストスクエア イーストタワー

<お問い合わせ先>

投信営業部

03-5293-3700

<受付時間>

営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く

<http://www.ubs.com/japanfunds>

© UBS 2019. キーシンボル及びUBSの各標章は、UBSの登録又は未登録商標です。UBSは全ての権利を留保します。

## \* 最近5期の運用実績 \*

決 算 期	基 準 価 額 ( 分 配 落 )	税 分 込 配 金	期 騰 落 中 率	株 式 組 入 率	株 式 先 物 率	純 資 産 額
				比	比	総 額
6 期 (2017年2月6日)	円 9,015	円 0	% 15.2	% 98.9	% —	百万円 140
7 期 (2017年8月7日)	10,220	0	13.4	99.0	—	144
8 期 (2018年2月5日)	10,568	0	3.4	99.2	—	112
9 期 (2018年8月6日)	10,196	0	△ 3.5	98.5	—	99
10期 (2019年2月5日)	9,948	0	△ 2.4	99.1	—	81

(注1) 基準価額および分配金は1万円当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注3) 当ファンドは、ベンチマーク対比の運用ではなく、アクティブ度の高い運用を行う方針であることから、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

(注4) 株式組入比率は、当ファンドの追加・解約と有価証券売買の計上タイミングがずれること等により、一時的に100%超の数値となる場合があります。（以下同じ）

## \* 当期中の基準価額等の推移 \*

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	株 式 組 入 率	株 式 先 物 率
			比	比
(期 首) 2018年 8月6日	円 10,196	% —	% 98.5	% —
8月末	10,341	1.4	98.4	—
9月末	10,584	3.8	98.8	—
10月末	9,956	△2.4	98.6	—
11月末	10,283	0.9	99.5	—
12月末	9,249	△9.3	99.8	—
2019年 1月末	9,834	△3.6	99.8	—
(期 末) 2019年 2月5日	9,948	△2.4	99.1	—

(注1) 基準価額は1万円当たり。

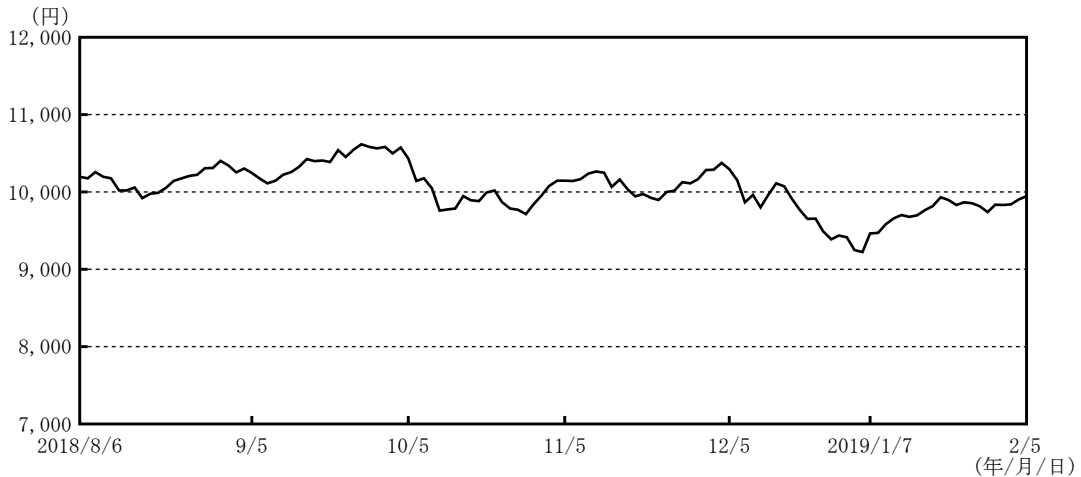
(注2) 騰落率は期首比です。

(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注4) 当ファンドは、ベンチマーク対比の運用ではなく、アクティブ度の高い運用を行う方針であることから、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

## \* 当期の運用状況 \*

＜当期の基準価額の推移＞  
 (2018年8月6日～2019年2月5日)



■基準価額は期首比で248円値下がりしました。なお、基準価額の騰落率は-2.4%となりました。

## 投資環境について

## ■スイス株式市場

当期のスイス株式市場は下落しました。

期初から2018年12月にかけては、米中貿易摩擦問題、英国の欧州連合（EU）離脱交渉をめぐる先行き不透明感、イタリアの財政問題、米国の今後の利上げ見通しなどを背景に、投資家のリスク回避姿勢が強まったことを受けて、スイス株式市場は下落しました。

2019年に入り、米中通商協議の進展期待、中国政府による景気下支え策の発表、米連邦公開市場委員会（FOMC）が当面の政策金利据え置きを示唆したことなどが好感され、投資家のリスク回避姿勢が後退し株価は上昇したものの、昨年末までの下落幅を取り戻すまでには至らず、前期末を下回る水準で期末を迎えました。

## ■スイスフラン／円レートの推移



当期のスイスフランの対円為替レートは下落しました。期の前半は、イタリア財政への懸念や米中の貿易摩擦問題への警戒感が継続する中、欧州中央銀行（ECB）総裁が景気の先行きに楽観的な見通しを示し、インフレ率の更なる上昇を見込むと発言したことなどから欧州金利が上昇。ユーロとともにスイスフランは対円で上昇しました。

期央から期末にかけては、英国のEU離脱に関する不透明感、イタリア財政問題、世界景気の減速懸念などから、欧州通貨を売り、安全資産とされる円を買う動きが強まりました。その結果、スイスフランは対円で下落し、前期末比ではスイスフラン安・円高の水準で期末を迎えました。

## 運用経過

### <ポートフォリオについて>

■主としてスイス株式を投資対象とし、優れた技術力、ブランド力によって、グローバルに競争力の高い事業を展開するスイス企業を中心に、中長期的な収益成長力に照らして投資妙味が高いと判断される銘柄を組み入れました。なお、期中の株式組入比率は概ね高位を維持しました。

### ○期中の主な動き

#### (1) 投資比率を引き上げた主な業種・銘柄

生活必需品では、継続的な事業再編と強固なブランド力を強みに、堅調な業績と高位で安定したフリー・キャッシュフローの創出が期待できる大手食品・飲料メーカーのネスレを唯一保有しています。同銘柄のウェイトの大幅引き上げを通じて、セクターとしてのウェイトも引き上げました。

#### (2) 投資比率を引き下げた主な業種・銘柄

一方、ヘルスケアでは、聴覚機器（補聴器や人工内耳等）メーカーのソノパや、大手医薬品メーカーのノバルティスなど、セクター内で相対的な投資魅力度の低下した銘柄のポジション縮小を進めることで、セクターウェイトを引き下げました。

※業種はMSCI分類に準拠しています。

### <基準価額の主な変動要因>

■当期の基準価額は、組入株式の価格下落と為替変動（スイスフラン安・円高）から値下がりしました。欧州域内の不安定な政局や世界景気の減速懸念などが、株式と通貨の下落要因となりました。

### <ベンチマークとの差異について>

■当ファンドは、ベンチマーク対比の運用ではなく、アクティブ度の高い運用を行う方針であることから、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

## 分配金について

■当期は、基準価額の水準や市況動向等を勘案し、分配を行いませんでした。なお、分配にあてなかった利益につきましては、運用の基本方針に基いて運用いたします。

## 分配原資の内訳

(1万口当たり・税引前)

項目	第10期
	2018年8月7日～2019年2月5日
当期分配金	－円
(対基準価額比率)	(－%)
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	634円

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

## \* 1万口当たりの費用明細 \*

項目	当期 2018/8/7~2019/2/5		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	85円	0.847%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は10,041円です。
（投信会社）	(38)	(0.379)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(43)	(0.433)	運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(4)	(0.035)	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
売買委託手数料	0	0.005	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（株式）	(0)	(0.005)	株式などを取引所で売買する際に売買仲介人に支払う手数料
その他費用	8	0.076	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(3)	(0.028)	海外保管銀行等に支払う海外資産等の保管・送金・受渡等に係る費用
（監査費用）	(1)	(0.010)	監査法人等に支払うファンド監査に係る費用
（印刷費用等）	(3)	(0.026)	法定開示書類作成の際に業者に支払う作成・印刷・交付等に係る費用（EDINET含む）等
（その他）	(1)	(0.012)	海外の税務手続きに関する費用等
合計	93	0.928	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## \* 期中の売買及び取引の状況 \*（自 2018年8月7日 至 2019年2月5日）

## 株 式

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
外国	百株		百株	
ス イ ス	—	千スイス・フラン	12	千スイス・フラン 144

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

## \* 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合 \*

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	15,956千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	94,069千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	0.16

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## \* 主要な売買銘柄 \* (自 2018年8月7日 至 2019年2月5日)

## 株 式

買 付				売 付					
銘	柄	株 数	金 額	平均単価	銘	柄	株 数	金 額	平均単価
		千株	千円	円			千株	千円	円
					NOVARTIS AG-REG(スイス)		0.937	8,882	9,479
					SONOVA HOLDING AG-REG(スイス)		0.139	2,650	19,067
					LONZA GROUP AG-REG(スイス)		0.068	2,268	33,360
					KUEHNE + NAGEL INTL AG-REG(スイス)		0.152	2,155	14,181

(注) 金額は受け渡し代金。

## \* 利害関係人等との取引状況等 \* (自 2018年8月7日 至 2019年2月5日)

## (1) 期中の利害関係人等との取引状況

期中の利害関係人等との取引はありません。

## (2) 利害関係人等の発行する有価証券等

種 類	買 付 額	売 付 額	期 末 保 有 額
株 式	百万円 —	百万円 —	百万円 5

## (3) 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人等への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A)	4千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B)	2千円
(B) / (A)	52.7%

(注) 利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等であり、当ファンドに係る利害関係人等とはユービーエス・エイ・ジー（銀行）です。

## \* 組入資産明細表 \* (2019年2月5日現在)

## 外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額 千スイス・フラン	邦貨換算金額 千円	
(スイス)	百株	百株			
ADECCO GROUP AG-REG	4	4	24	2,728	商業・専門サービス
GEBERIT AG-REG	0.35	0.35	13	1,501	資本財
LONZA GROUP AG-REG	1	0.68	18	2,051	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NOVARTIS AG-REG	21	12	111	12,257	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NESTLE SA-REG	19	19	164	18,187	食品・飲料・タバコ
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	4	4	121	13,397	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SCHINDLER HOLDING-PART CERT	1	1	25	2,776	資本財
SGS SA-REG	0.13	0.13	31	3,458	商業・専門サービス
ZURICH INSURANCE GROUP AG	1	1	60	6,646	保険
SONOVA HOLDING AG-REG	1	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
SWISS LIFE HOLDING AG-REG	1	1	46	5,086	保険
KUEHNE + NAGEL INTL AG-REG	1	—	—	—	運輸
DKSH HOLDING AG	2	2	18	2,069	商業・専門サービス
CIE FINANCIERE RICHEMONT-REG	5	5	35	3,917	耐久消費財・アパレル
CEMBRA MONEY BANK AG	1	1	8	972	各種金融
UBS GROUP AG-REG	37	37	47	5,234	各種金融
合 計	株 数	金 額	92	80,285	
銘 柄 数 < 比 率 >	16	14	—	<99.1%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

(注4) ー印は組み入れなし。

## \* 投資信託財産の構成 \*

(2019年2月5日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 80,285	% 98.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,602	2.0
投 資 信 託 財 産 総 額	81,887	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (80,293千円) の投資信託財産総額 (81,887千円) に対する比率は98.1%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=110.03円、1スイス・フラン=110.25円です。

## \*資産、負債、元本及び基準価額の状況\*

(2019年2月5日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	84,609,676円
コーラル・ローン等	1,601,743
株 式(評価額)	80,285,771
未 収 入 金	2,722,162
(B) 負 債	3,566,110
未 払 金	2,723,175
未 払 解 約 金	928
未 払 信 託 報 酬	806,990
未 払 利 息	4
そ の 他 未 払 費 用	35,013
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	81,043,566
元 本	81,469,819
次 期 繰 越 損 益 金	△ 426,253
(D) 受 益 権 総 口 数	81,469,819口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	9,948円

[元本増減]

期首元本額	97,707,710円
期中追加設定元本額	1,795,912円
期中一部解約元本額	18,033,803円
1口当たり純資産額	0.9948円

純資産総額が元本を下回っており、その差額は426,253円です。

## \* 損益の状況 \*

(自2018年8月7日 至2019年2月5日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	67,963円
受 取 配 当 金	74,621
支 払 利 息	△ 6,658
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△1,220,232
売 買 益	4,566,497
売 買 損	△5,786,729
(C) 信 託 報 酬 等	△ 879,498
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△2,031,767
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 201,634
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,807,148
(配 当 等 相 当 額)	( 1,992,897)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 185,749)
(G) 計 (D+E+F)	△ 426,253
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△ 426,253
追 加 信 託 差 損 益 金	1,807,148
(配 当 等 相 当 額)	( 1,992,897)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 185,749)
分 配 準 備 積 立 金	3,173,620
繰 越 損 益 金	△5,407,021

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,992,897円)および分配準備積立金(3,173,620円)より分配対象収益は5,166,517円(10,000口当たり634円)ですが、分配を行っておりません。

## &lt;お知らせ&gt;

■2019年1月28日現在の受益者の皆様に繰上償還にかかる書面決議を行い、その結果、2019年3月19日を持ちまして当ファンドは繰上償還となることが決定いたしました。なお、当ファンドの繰上償還の決定にともない、繰上償還後に改めて償還運用報告書を作成のうえ、受益者の皆様にお送りする予定です。